

敦賀市総合防災訓練



いつ起こるか分からない災害。災害による被害を最小限にとどめ、その拡大を防止するためには、日ごろから防災意識を高めることが必要です。「見て、体験する」総合防災訓練を通して、いざという時に備えましょう。

- ◆実施日時 11月6日(日) 9時～11時
- ◆訓練会場 気比中学校グラウンドおよび体育館
- ◆対象ブロック 北地区、南地区、東浦地区

防災体験・展示ブースは、誰でも参加OK!!

ブース型訓練

「体験型ブース」

- 地震体験(起震車にて)
- はしご車搭乗体験
- ロープ渡過体験(消防綱渡り)
- 災害用伝言版(171)体験
- ちびっこ消防服の着用体験
- 消火体験
- 濃煙体験など



「展示型ブース」

- 防災関係車両展示
- 消防資機材展示
- 防災備蓄品展示など



「その他」

- 防災機関による災害対策本部運営訓練
- 消防車両と防災ヘリによる大規模建物救出訓練
- スタンプラリー
(スタンプを集めると、非常食がもらえます)



※ブース内容については、変更する場合があります。

実動訓練

(北、南、東浦地区対象)



「避難所訓練」

避難所宿泊体験訓練

(防災キャンプ)

とき 11月5日(出) 20時～

ところ 気比中学校体育館

炊き出し訓練

避難所開設・運営訓練



会場周辺の方々へ

当日、防災ヘリコプターや消防車が参加します。サイレンなど、大きな音で「迷惑おかけしますが、ご理解いただきますよう、よろしくお願ひします。

住宅火災から命を守る!

あなたのお家の住宅用火災警報器

昨年、火災による死者数の約6割は住宅火災によるものであり、そのうち約半数が「逃げ遅れ」が原因でした。平成23年からすべての住宅に設置が義務付けられている『住宅用火災警報器』は、住宅火災の早期発見・初期消火を可能にし、被害を最小限に防ぐことができます。まだ設置していない方は、一日も早く設置し、既に設置している方は定期的に作動確認をしましょう。

警報機の設置後は

定期的な作動テストを

住宅用火災警報器を設置した後、定期的に(月に1回程度)作動テストを行ってください。警報器本体のひもを引くか、押しボタンを押したとき、音または音声があれば異常ありません。

設置場所の確認をしましょう!

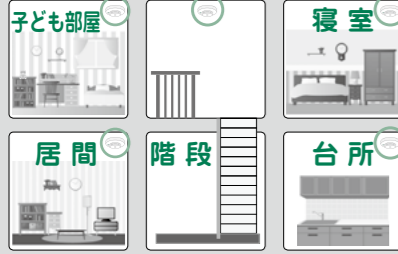
設置しなければならない箇所

寝室… 普段の就寝に使用している部屋。子ども部屋なども、就寝に使用している場合は対象となります。

階段… 寝室がある階の階段の上端。

その他、台所など火災の発生の恐れがある箇所にも努めて設置するようお願いします。

2階建住宅の設置箇所



電池切れに

注意しましょう

電池の寿命

電池の寿命は概ね5年から10年が目安です。機種によっては、電

ピピ、
ピーピーピー



音が鳴れば正常に作動しています。

お手入れをしましょう

感知部分などにはほこりなどが付くと感知しづらくなります。1年に1回程度よく絞った布で汚れをふき取ってください。

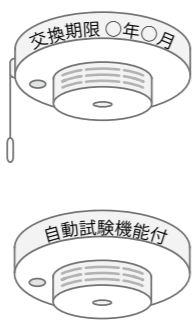
警報機の交換時期を

確認しましょう

本体のセンサーなどの寿命により、本体交換が必要となる場合が

あります。本体の寿命は概ね10年が目安となります。

本体に交換期限が表示されているものは、交換時期に合わせて本体ごと交換してください。



自動試験機能付きのものは、交換期限が近づくと機能異常を示す音や表示がされますので、表示などがされたら本体ごと交換してください。電池切れなどによって設置していた警報器を取り外してしまふことのないよう、適切な維持・管理をしましょう。

問合せ先 消防本部予防課

☎23・9988

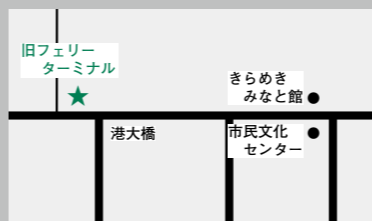
秋季火災予防運動
11月9日(水)～15日(火)
平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう
その火その時
その場所で」



シャトルバスのご案内 当日は、訓練会場の近くに駐車場が無いので、シャトルバスをご利用ください。

旧フェリーターミナル⇄気比中学校
9時～ピストン運行開始



プラザ萬象⇄気比中学校
9時～ピストン運行開始



元比田バス停⇄気比中学校
9時～ピストン運行開始



※元比田バス停から東浦各地区に停車します。詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ先 危機管理対策課 ☎22-8166